

日程	研究科	区分	試験科目
B日程	経済学研究科	一般 外国人留学生	専門知識 (税法に関する問題)

税法に関する問題

問

以下の3つの設問のうち、いずれか1つ選択して、解答用紙に解答しなさい。その際、解答する問題の記号を必ず明記すること。

(設問A) 法律条文の解釈の仕方としては大きく「文理解釈」と「目的論的解釈」(「趣旨解釈」)の2つがあるとされている。税法の解釈におけるこの2つの解釈の仕方について述べなさい。

(設問B) 所得税の「所得」は10種類の所得区分に分類され各所得区分ごとに所得金額を計算することとされている。そのうち、事業所得と給与所得の所得金額の計算方法について対比して述べなさい。

(設問C) 法人税の「所得」は「益金」から「損金」を控除した概念であるが、所得金額について具体的にどのように計算するのか述べなさい。